

施策評価シート(平成28年度実績)

基本構想	環境と風景が息づくまちづくり
重点的方針	子育てと仕事の両立の推進
概要	個人の価値観や生活スタイルに合わせ、誰もが多様な働き方を選択し、子育て世代のワーク・ライフ・バランスを実現するために、長時間労働といった働き方の改善や女性の就業継続・支援などを目指して、家庭や企業に対する意識啓発を推進します。

基本計画(分野別方針)事業名	実施計画 事業数	総合評価
(1) 教育・保育環境の充実	1	A
(2) 子育て中の親への支援の充実	4	B
(3) 子育てコミュニティづくりの推進	1	A
(4) 学童保育所の充実	1	A
(5) 人権・平和の推進	2	A
課題 (箇条書き)	・子育てと仕事の両立を推進するために、各種講座の開催やチラシ等の配布により周知・啓発を図っているが、数値目標達成に直結するものではない。	

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある	B
説明	子育て世代のワーク・ライフ・バランス実現プロジェクトは順調に進行しているが、重要業績評価指標の達成には繋がっていないため、各実施計画事業について、プロジェクトが目指す方向性を意識しながら事業展開を図る必要がある。	
方向性	ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、その必要性やメリットを理解した上で、各種事業を展開するとともに、二宮町次世代育成支援対策及び女性活躍推進法に関する特定事業主行動計画に基づき、まずは、役場内において仕事と子育てが両立できる職場環境づくりを進め、対外的な発信へと繋げていく。また、各種講座・講演会を開催し、ワーク・ライフ・バランス実現のための普及啓発を図る。	

◎最終評価者[庁内評価委員会]

総合評価	A: 妥当性、有効性、効率性は良好のため、引き続き施策を推進する B: 妥当性・有効性・効率性は良いが、一部改善し推進する C: 施策を推進するためには、事業を改善する必要がある D: 施策全体を見直す必要がある	B
意見等	環境と風景が息づくまちづくりを実現するためには、子育てと仕事の両立の推進は重要な施策であることから、各種取り組みを推進したところ、具体的な事業は概ね予定通り進んでいるものの、十分とは言えず、一部改善し、推進する必要がある。 今後さらに推進するために、社会全体の男女共同参画意識の底上げを図るため、その必要性をあらゆる世代が共感できるよう、引き続き、啓発活動を展開する。併せて、これまでの取り組みにより高まったワーク・ライフ・バランスに対する関心を具体的な行動の変化に結びつけるため、事業者としての二宮町は、職員一人ひとりが意欲と能力を発揮できる人材育成と職場環境づくりをより一層進め、内外の取り組みを牽引する。	